

2013年10月17日

株式会社シンホリ  
感動の住まいづくり研究会

## 省エネ視点から2014年の住宅業界を大胆予測する セミナーを開催します。

株式会社シンホリ（本社：愛知県半田市、代表取締役：近藤智昭、以下：シンホリ）では、主宰する工務店団体である感動の住まいづくり研究会※1と連携のうえし、工務店、リフォーム会社の皆さま向けに省エネ視点から2014年の住宅業界を大胆に予測するセミナーを開催します。

このセミナーでは、新建ハウジング編集長竹内美樹氏※2、リフォーム産業新聞元編集長中谷哲郎氏※3のご両名に登壇いただきます。

竹内氏からは、最新の住宅業界動向に基づく2014年以降の住宅業界を大胆に予測をいただき、中谷氏からは、正しい省エネ住宅の取組み方法についてご講演をいただくとともに、シンホリからはセミナーにご参加いただく皆さまとどのように省エネ住宅の取組みを開始するか？についての提案を行います。

シンホリでは、感動の住まいづくり研究会と連携して、日本国内での住まいづくりに不可欠とされている住宅の耐震と断熱について、様々な取組みを継続して行っています。

国の住宅政策においても、2020年頃までには住宅の省エネルギー基準への適合義務は段階的に行われることになっており、その対策を急務であるといえます。

今後、予想されている原油価格の高騰による光熱費の高騰に対して、生活者の家計の負担が増大しないよう住宅業界全体として住宅の省エネルギー化に取り組む必要があります。

シンホリでは、感動の住まいづくり研究会会員を中核メンバーとして、工務店、リフォーム会社の皆さまとともに、愛知県内をはじめとする東海四県において、最も先進的に省エネ住宅の普及を推進してまいります。

なお、このセミナーは、当日参加できない方にも、後日、インターネットによる受講※4を用意しています。

### ※1 感動の住まいづくり研究会について

「バカ正直に家づくりに取り組む」地域工務店の集まりとして2010年に設立。「家づくりで後悔する人が一人もいなくなるように」との願いを持つ地域工務店が集まって、お客様の視点に立った家づくりについて毎月勉強会を開催しています。

ホームページ:

<http://www.kando-sumai.com>

### ※2 竹内美樹（たけうちよしき）氏について

1967年、長野県生まれ。1992年、長野県建設工業新聞社（現新建新聞社）入社。県内向け建設業界紙記者などを経て、2002年から新建ハウジング副編集長。2011年から新建ハウジング編集長。

※3 中谷哲郎（なかにてつろう）氏プロフィール

1972年、山口県生まれ。大学卒業後、亀岡大郎取材班グループに入社。2006年にリフォーム産業新聞、工務店新聞の取締役編集長に就任。2012年に退社し、株式会社日本エネルギー機関（JENA）を設立、代表取締役に就任。他に（社団）日本エネルギーパス協会理事など兼職多数。

※4 インターネットによる受講

- ・受講料（5,000円／参加費）入金確認後、アドレスとパスワードをお送りします。
- ・配信は、セミナー開催後の11月23日（日）からを予定しています。
- ・資料はダウンロード可、会場でのパワーポイントの画面も確認できます。
- ・配信データは、配信から2週間以内は何度でもご覧できます。

【研修の詳細】

開催日時：

2013年11月19日（火）14:00～18:00

開催場所：

名古屋国際会議場／会議室234

名古屋市熱田区熱田西町1-1（TEL0566-28-0555）

協賛会社：（50音順）

旭ファイバーグラス（株） / 株式会社イクタ / 株式会社ウッドワン / エコホームパネル（株） / ケイミュー（株） / 感動の住まいづくり研究会 / 大建工業（株） / ナイス（株） / 名古屋トヨーサッシ（株） / 日本オスモ（株） / 日本住環境（株） / パナソニック（株） / フクビ化学工業（株） / 株式会社LIXIL / リンナイ（株） / 吉野石膏（株）

講演内容：

（第1部）2014年の住宅業界動向と省エネ住宅について／新建ハウジング編集長・竹内美樹氏

（第2部）省エネ住宅とエネルギーパスについて／日本エネルギー機関・中谷哲郎氏

（第3部）省エネ住宅への具体的取り組みのご提案／シンホリ・芳賀光明

参加費：

5,000円（1名につき）

【シンホリについて】

会社名：

株式会社シンホリ

代表取締役：

近藤智昭

本社所在地：

愛知県半田市州の崎町2-226

ホームページ：

<http://www.shinhori.co.jp>

以上

[本リリースのお問い合わせは]

感動の住まいづくり研究会事務局（株シンホリ内）

小山雅弘

TEL:0566-93-3211

FAX:0566-93-3213

メール：[koyama@shinhori.co.jp](mailto:koyama@shinhori.co.jp)